

サーフィン中の事故 増加中

サーフィン中の事故は...

- 自身や他人のボードと接触して負傷
 - 浅いところでボードから落水して波に巻かれ、海底に体や頭を打ちつけ負傷、また、意識が無くなるほど強く打ちつけ溺水
 - 沖に流されて、海浜に戻れなくなり漂流
 - クラゲ、エイ等の海洋生物との接触による負傷
- などの事故が**毎年発生**しています。



安全に楽しむために守ってほしいこと

周りのサーファーと距離を保ち
進行方向に入らない

→思わぬ怪我を防ぐため、周りをよく見ましょう

リーシュコードは必ずつける

基本的なルール、マナーを守ろう

技量に合ったポイントで楽しもう

→疲れを感じたときには無理に海に入らない

風や波の強い日は無理をしない

緊急時の連絡手段を確保しよう



第四管区海上保安本部管内において、
7月に入ってから既にサーフィン中の事故が4件発生し、うち1名が死亡しています。サーフィン中は、常に周囲の人の状況に気を配り、自分の技量に合った安全なサーフィンを楽しみましょう！